

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	秋川橋河川公園
	所在地	あきる野市留原 8 1 4 番地
	所管課	観光まちづくり活動課
指定管理者	名 称	あきる野市観光協会（五日市支部）
	所在地	あきる野市館谷台 1 6 番地
	業務内容	<p>①施設の利用等に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設利用の受付業務 器具類の貸出し業務 <p>②環境衛生協力費等の徴収に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設利用者が、施設内に自動車等を乗り入れる際の環境衛生協力費の徴収業務 器具類等の貸出し料徴収業務 <p>③施設の維持管理に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の清掃業務 施設の軽微な修繕に関する業務 <p>④施設の利用促進を図るための企画実施に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種イベントの支援業務 施設の見学に関する業務 広告・宣伝業務 施設利用者に対する意識調査の実施業務
ホームページ URL		https://www.akirunokanko.com/?p=307
指 定 期 間		平成 2 6 年 4 月 1 日 ～ 平成 2 9 年 3 月 3 1 日

2 施設の利用状況等について

項 目	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
開館等日数（日）	275	285	290	297	289
利用者（来客者） 数（人）	約 70,000	約 75,000	約 80,000	約 85,000	約 65,000
前年度比（人）	△5,000	5,000	5,000	5,000	△20,000
前年度比（%）	93.3	107.1	106.7	106.3	76.5
利用料金等 合計（千円）	54,788	66,479	73,156	64,659	61,358
前年度比（千円）	△4,043	11,691	6,677	△8,497	△3,301
前年度比（%）	93.1	121.3	110.0	88.4	94.9

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
収入	指定管理料	0	0	0	0	0
	利用料金	42,514	51,969	56,168	50,740	48,622
	自主事業収入	0	0	0	0	0
	その他の収入	12,274	14,510	16,988	13,919	12,736
	計	54,788	66,479	73,156	64,659	61,358
支出	人件費	16,468	17,236	16,201	17,587	17,912
	維持管理経費	5,536	7,973	9,150	2,964	3,402
	自主事業関係経費	0	0	0	0	0
	その他の支出	12,760	17,635	17,543	17,290	17,351
	計	34,764	42,845	42,895	37,840	38,665
収支（収入－支出）		20,025	23,634	30,261	26,819	22,694

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
直接、利用者に感想などを聞いた。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
<p>繁忙期には、自家用車での来場者が早朝から施設前に並び、渋滞が発生してしまっていたため、駐車場開放時間をできる限り早めて、渋滞解消に努めた。</p> <p>また、施設利用者が大音量で音楽をかけるなどの迷惑行為があり、他の利用者や周辺住民からの苦情が4件寄せられた。迷惑行為については、職員が注意を促し解決しているが、今後は、看板等での周知を検討する必要がある。</p>
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
<p>武蔵五日市駅から徒歩で向かえるアクセスの良さや地域事業者と連携した食材の配達サービスの実施、レンタル機材を洗わずに返却できる仕組みなど、気軽にバーベキューを楽しめる施設として、利用者のサービス向上に努めている。</p>

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
<p>各作業のマニュアルを作成し、より効率的な施設運営に取り組むとともに手洗い場や調理場での水道、電気の使用時間を限定し、経費の削減に取り組んでいる。</p>

6 指定管理者による総合評価

<p>利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価</p> <p>台風の影響で繁忙期の7～9月に計16日間の臨時休業となった影響で計画していた開園日数に達せず、また、下半期の利用者減少により、年間利用者数も昨年と比較して減少した。台風や大雨後の河川整備をより迅速かつ安全に行い、臨時休業の日数を短くすることで機会損失の減少に努めていくとともに、今後は秋から閑散期の集客方法についても検討していく。</p> <p>収益については、昨年に引き続き水光熱費等の支出削減に努める一方、自動車利用の来場者が減少し、環境衛生協力費（駐車料金）収入は前年比91.5%となっている。利用者のニーズや来場方法の変化に対応した施設運営に努め、サービス向上を図ることで収益の増加に努めたい。</p> <p>施設運営に関しては、平成26年度に安全管理マニュアル、作業手順マニュアルを改訂し今年度から本格的な実施を開始した。各マニュアルに基づき利用者及び従業員の安全管理を図るとともに作業効率の向上を図ることができた。</p>
--

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

<p>市民サービスの向上</p> <p>毎年、繁忙期に発生していた駐車場及び周辺道路の渋滞について、早朝から駐車場を開場することで渋滞が緩和され、苦情などは大幅に減少しているため、職員の労務管理を十分図りながら、今後も同様の対応を実施することが望まれる。また、施設内における利用者の迷惑行為（大音量で音楽をかけるなど）については、職員の地道な声かけや看板等で周知を徹底し、改善する必要がある。</p>	
<p>経費削減の取組</p> <p>利用者に配慮しながら、節電と節水に努め、経費削減を達成している。</p>	
<p>業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価</p> <p>利用者数については前年度比約20,000人の減少、収入については、3,301千円減少している。収益額は昨年と比べ4,125千円減少しているものの、22,694千円の収益があり、過去5年間の収支状況も安定した黒字状態を達成していることから、経営状態は良好である。</p> <p>秋川橋河川公園は、武蔵五日市駅から徒歩5分という立地条件に加え、施設の規模や内容も充実していることから、特にゴールデンウィークや夏休み期間中はバーベキューをしながら川遊びをする家族連れも多く盛況である。また、今年度から安全管理及び作業マニュアルを本格的に実施することで利用者の安全管理や作業効率の向上を図るなど施設運営の改善に努めている。</p> <p>今後も引き続き利用者サービスの向上及び適切な施設運営を図るとともに利用者数の減少への対策として、新たな集客事業や積極的なプロモーションを展開し、あきる野市の観光振興が図られることを期待する。</p>	
<p>総合評価</p>	<p>A</p>

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。